

僕は、小学校のころから、人権に関わる問題について学び考えてきました。「どうすれば差別をなくし、みんなが幸せに生活できるのか」学級や学年全体で話し合ってもきましました。しかし、いまだ相手を傷つける行為が無くなっていない。自分の考えを行動へと移せていない現実があります。僕は小学校のころ、いじめられたことがあります。自分ではどうすることもできずに悩みました。思い切つて知り合いに相談すると、「君に何も悪いところが無いんだから、思い切つていやだと言うんだ」と言われました。不安でしたが勇気を出して「やめて」と言いました。それから僕への悪口は無くなりました。そのときから、いじめはいじめられている人が強くなれば解決するんだと考えていました。しかし、中学生となり学習を積み重ねていく中で、いじめる人に問題があること。まず、いじめる人を無くすことが大切なんだということを学びました。

中学校最後の文化祭に向けて合唱の練習をしていたときのことです。みんなの歌声が一つにならない。その原因はA君だと非難し始めたのです。

必死に声を合わせようと努力しているのに、そのことをうまく伝えられない。重ねてみんなの無理難言言葉。とうとう腹を立て怒ってしまいました。そんな態度にクラスのみんなはよけいにエスカレートしていききました。

そこで僕と学級委員を含む3名でA君の気持ちを聞き、それをみんなに伝えました。やがて非難した人も、その思いを理解し、みんなは暴言を反省しました。A君も気持ちが落ち着き、練習を再開しました。このことから、どの立場に立って行動することが大切かが、はっきりと見えてきました。

道徳の時間にこの小松の地に部落差別を無くそうと奔走した林田哲雄さんの碑があることを知りました。僕もこの方のように差別解消に向けて自分から行動できる人へと変わっていきたくて考えます。

差別を残すのも解消していくのも、私たち一人ひとりです。みなさん、これからもしっかりと人権について学習を深め、一人ひとりが差別を無くしていく行動を起こしましょう。

※紙面の都合により、一部割愛させていただきます。

## 下水道は正しく ご利用ください



下水道に異物や油などが流れ込むと、下水管や処理施設の故障の原因となり、維持管理費の増大につながります。

下水道はみんなで使う公共の財産です。次のことに注意して、下水道を大切に使いましょう。

### ■排水口に異物を流さない

排水口に目の細かい「こし網」を付けるなどして、調理くず・残飯などが流れ込まないようにしてください。

食用廃油（天ぷら油など）は紙でふき取り、ごみと一緒に出してください。

### ■溶けない紙は流さない

水洗トイレにはトイレットペーパー以外の紙を流さないでください。ティッシュなど水に溶けない紙を流すと排水管が詰まる原因となります。

### ■汚水ますを清掃しよう

月に1回程度、汚水ます内に付着している油やごみを取り除くだけで、詰まりや故障などを予防できます。

特に飲食店などで油を多く使用する方は、グリストラップ（阻集器）などの清掃を定期的に行ってください。

## ありがとうございました

次の方々からご好意、ご寄付等をいただきました。厚くお礼申し上げます。（順不同 敬称略）

- まごころ銀行へ ▽皆見哲子（大町）、▽伊丹貴敏（周布）、▽日野重貞（国安）、▽檜垣直重（安用）、▽岸畑サワ（周布）、▽長井 弘（黒谷）、▽藤田研吾（今在家）、▽山内聖臣（北条）、▽桑村正博（三津屋南）、▽秋川多功（明理川）、▽桧垣和俊（安用）、▽森川 壽（楠）、▽砂田宏司（三津屋南）、▽一色 清（小松町新屋敷）、▽渡邊チヨ子（小松町新屋敷）、▽ボーイスカウト西条地区丹原第一団、▽黒住教周布教会所婦人会、▽大正琴 琴扇会、▽三芳地区民生児童委員協議会
- 老人ホーム明水荘へ ▽生け花指導 稲住育子（下島山甲）、▽散髪 伊藤泰博（明神木）、▽新聞 芥川秀人（神拝甲）、▽押し花指導 佐藤ミヨ・秋月理作子（大町）
- 老人ホーム石燧園へ ▽縫物奉仕 周桑天理教婦人部
- 特別養護老人ホーム道前荘へ ▽三味線演奏 桑村社中、▽喫茶・カレンダー作り・紙芝居 コープえひめ福祉グループ
- 西条市へ ▽現金 丹原町商工会

## ちょこっと Eco

### ■食器を洗う前に ボロ布でふこう

食べ物は残さないよう、きれいに食べましょう。残った汚れは、ボロ布などで拭いてから洗いましょう。

※スプーン1杯の油が流れた川をきれいにするには、浴槽25杯の水が必要になります。

